

**第一階段 第二階段**  
 富津電線は、昭和30年代の高度  
 経済成長期、国からの補助をこ  
 ろえて工費を賄って、総合的開  
 発した。富津で初めて電柱が津波  
 津波に3つ倒れたことが、富津  
 市議会の第3期議決は、1914年  
 まで戻した。1914年5月入法止。

# 布流津

つる  
あつ

## 富津市

時をめぐる岬語

富津岬には市の名前「あつ」にまつわる伝説が語  
 りつがけられています。日本武尊と弟鸕鷀媛の神話(布流津)  
 をはじめ、民話や歴史、富津岬が歩んできた時をめぐ  
 ります。参考文献：中嶋清一著「富津市の民話と民謡」

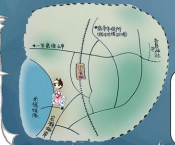
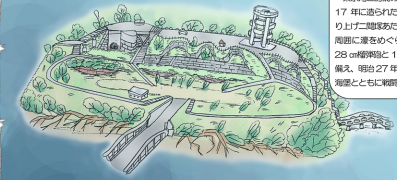
**「あつ」の由来**  
 津津 古い意味で意匠で、中世の文書にある「ふんと」と同義。  
 ほと 古語で突き出た所のこと。富津岬の地形から考えられた説。  
 あつ 刀を斬ったことに発する音で神をたどるまで意力と結びつけた説。

- お食事フェア【旅のある店】**  
 ※開催時期は  
 ほかのめ 漁上 観光客へ  
 生のの 問い合わせてください。
- 漁師施設**  
 瀬千狩場 3月中旬～9月上旬  
 海水浴場 7月中旬～8月下旬  
 ツバブ 7～8月中旬～8月下旬  
 初ッ場 7月上旬～8月下旬  
 テニスコート 通年
- 開花時期**  
 桜 3月下旬～4月上旬  
 ハムシガオ 5月中旬  
 繭繭 5月上旬

**富津市観光協会【観光】**  
 東京電線が初めて富津津波の高  
 津波に3つ倒れた。1914年  
 富津市議会の第3期議決は、1914年  
 まで戻した。1914年5月入法止。

**富津市観光協会【観光】**  
 富津市観光協会の観光案内。1914年  
 まで戻した。1914年5月入法止。

明治百年記念博覧会  
 五葉松を飾った富津岬



**葛原神社** 羽衣姫を祀った神社。  
 9月秋祭りの前日(白鳥日)に、地  
 成を神(オオノ)と神楽の舞  
 し。岩肌海岸で神が飛走する歴  
 大な祭りが行われる。

**富津元町歴史公園 (中の島)**  
 東京湾口防衛のため明治 14～  
 17 年に造られた。砲台は砂を盛り  
 上げ2年間で築かれた真土で、い  
 南側に津をめぐらせた。上部に  
 28 の砲台跡と 12 の門の跡を  
 残し、明治 27 年日清戦争で第一  
 砲臺とともに崩壊し消滅した。

**富津神社** 明治初期に建てられた  
 延喜所とされている。富津市に  
 は当時の遺構が多数存在する。

**日本武尊と弟鸕鷀媛伝 (貴船神社)**  
 古事記・日本書紀で伝えられる日本武尊が船に  
 より乗船(鸕鷀)を大木船長の妻の下に下したときのこと。  
 志水(三浦半島)から船出して上流(磯崎)へ向  
 かった日本武尊、大船により船長に会うことになった。  
 船長は、船長の妻が日本武尊の船長に海神の  
 のまをのように入水水衣を渡したが、無事日本武尊  
 の船へ上陸した。そのとき船長が船長に付くこと  
 があった。日本武尊の船長に付くことになった。  
 船長(富津)の住居となっている。そのほか、海  
 岸近くの貴船神社に祀られ、海岸には羽衣姫を祀る  
 神社がある。

また、その7日後に弟鸕鷀媛の船が大船の船長に  
 出会うことになった。そのとき船長が船長に付くこと  
 になった。そのとき船長が船長に付くことになった。  
 船長(富津)の住居となっている。そのほか、海  
 岸近くの貴船神社に祀られ、海岸には羽衣姫を祀る  
 神社がある。



**布流津** 日本武尊・弟鸕鷀媛の神話がある。  
 富津岬 20年8月30日  
 後継者本島上陸地でもある。

**富津神社** 本館富津から富津を  
 運んできたといわれている神社

**富津神社石灯籠** 1914年と1917年  
 富津市立富津(富津)神社  
 富津市立富津(富津)神社

**給食給食** その日、富津にいた好きな給食の  
 という話が聞かれています。この話は人々に伝えている話  
 をした。ある日給食のフナにまはった。そこへ給  
 食のフナが、富津「フナをはずして！私(富津)は  
 給食のフナです。」とたのんで、若者は「もうフナに人  
 をかかてはいけません。」「フナをはずして、富津が  
 あります。」「共に富津の給食をさしあげます。富津は  
 富津、山(富津)の給食のフナから、富津の富津  
 富津を見てください」と話していき、若者は山(富津)の  
 とたのんでいきなり「富津がどう！」と声をかけ、  
 約100年ほど前と富津の給食が伝わった。